

長津田地区幹線道路沿道利用計画

1986.08

住宅・都市整備公団
首都圏都市開発本部長津田宅地開発事務所
山手総合計画研究所

1	広域的位置づけ	1-1 立地解析
		1-2 周辺環境の状況
		1-3 長津田地区の位置づけ
		1-4 地区幹線道路沿道空間の位置づけ
2	郊外都市生活の動向	2-1 郊外生活の動向 ライフステージの多元化と ライフスタイルの成熟化
		2-2 これからの郊外市街地 新しい都市生活像とアーバンティ
3	基本戦略	3-1 長津田地区のコンセプト
		3-2 幹線道路のコンセプト
		3-3 “ライフデザインプロムナード”
		3-4 街づくりの生成システム
4	類似地区の分析	4-1 5地区比較表
		4-2 類似5地区比較データ
		4-3 複合型施設の事例収集
5	施設配置計画	5-1 施設ゾーニングと空間構成手法
		5-2 業種別施設規模と街区形状
		5-3 道路環境のデザイン
		5-4 施設配置計画（1案、2案）
6	実現化手法の検討	6-1 推進課題と推進体制
		6-2 街並誘導手法の検討
		6-3 街区設計条件
7	今後の課題	

